



けんせつ大曲

- 大曲出張所 〒014-0054 大仙市大曲金谷町25-40
(雄物川の改修・維持管理担当) TEL 0187-63-3340
- 大曲国道維持出張所 〒014-0067 大仙市飯田宇大道端128
(国道13号の維持管理担当) TEL 0187-63-2157
- 監督官詰所 〒014-0067 大仙市飯田宇大道端128
(大曲・神宮寺バイパス担当) TEL 0187-63-4051

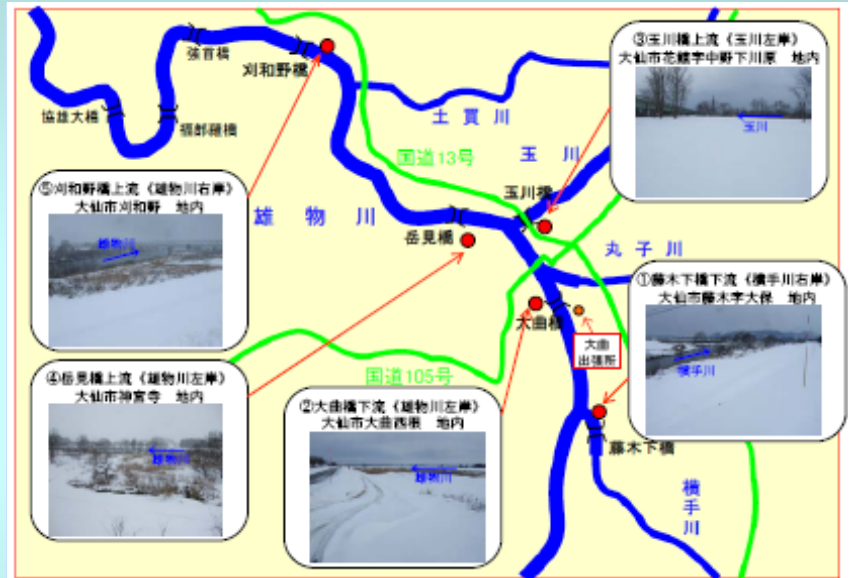
雪捨ては大仙市指定の雪捨て場へ

今年も河川敷を雪捨て場として、大仙市へ提供しています。この雪捨て場は大仙市が国土交通省から占用許可を得て、確保している場所です。

これから、雪がだんだん多くなり、市指定の雪捨て場へ捨てることになると思いますが、毎年、指定箇所以外への雪捨てが一部で見受けられます。指定箇所以外へ雪を捨てると、河川管理施設(堤防等)の損傷や事故等のおそれがありますので、指定箇所以外への雪捨ては止めて下さい。

また、ご利用される方は、雪捨て場に雪以外の物(ゴミなど)を持ち込まないようお願いいたします。

なお、雪捨て場の利用に関する問い合わせは、右の問い合わせ先にご確認下さい。



【問い合わせ先】

- ①～③：大仙市建設部道路河川課 TEL (0187) 66-4905
- ④：神岡総合支所農林建設課 TEL (0187) 72-4609
- ⑤：西仙北総合支所農林建設課 TEL (0187) 75-2970

道路雪害対策支部【警戒体制】を設置しました

1月30日 10時から

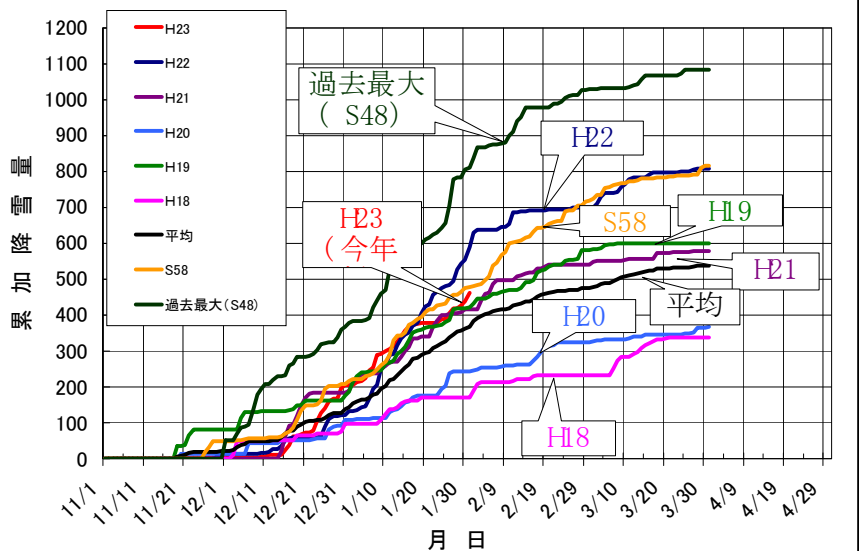
今冬は12月中旬から本格的な降雪となり、現在では昭和58年度の降雪に近い状況にあります。

気象庁の1ヶ月予報では、気温の低い確率、降雪量の多い確率が共に60%と「寒くて雪の多い」1ヶ月となる予報です。この状況を受けて、湯沢河川国道事務所では1月16日から道路雪害対策「注意体制」を、1月30日からは「警戒体制」を設置し、国、県の道路管理者の関係機関が相互の連絡を密にし、情報連絡の強化や道路パトロール等の強化を実施し道路の安全確保に努めています。

皆さんも通行の際は時間に余裕を持って安全運転をお願いします。

累加降雪量の推移(大曲)

平成24年1月31日 現在 平均は過去5ヶ年(H18~H22)





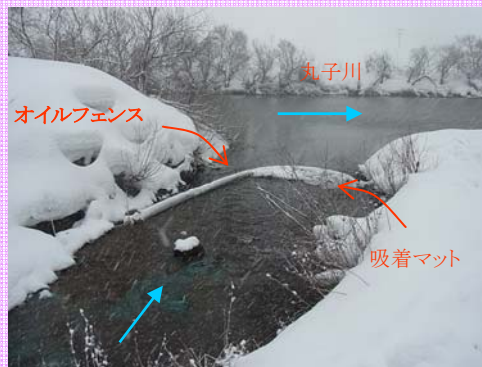
油事故が多発しております

今年度も大雪及び低温が続き、年末からホームタンク等からの油流出事故が相次いで(1週間で3件)発生しております。

1月6日(金)大仙市若竹町付近で、油事故が発生し、付近の側溝へ流出しました。(原因不明)消防や市役所などが出動して、側溝にオイルフェンスを設置し、国土交通省でも丸子川への流出を防ぐために、油の回収作業を行いました。河川パトロールの結果、今回の油流出事故による丸子川下流での異常はありませんでした。

今後も雪が降り積もることが予想されることから、落雪によるホームタンクの損傷、配管の損傷など日頃の管理には気をつけて下さい。特に、急激な油量の変化があった時は、破損の可能性が疑われますので、ご注意願います。また、ホームタンクからポリタンクへ灯油を移す際は、作業が終わるまでその場を離れないようにしてください。

万が一、事故を起こしてしまったり、油漏れを発見した時は、警察署、消防署、市役所、国土交通省まで直ちに連絡してください。



丸子川への流出を防ぐためのオイルフェンス設置後の様子



吸着マットを設置している様子



回収した油膜

油事故を防ぐための心がけ

- ①ホームタンクなどから灯油を小分けするときはその場を離れない
- ②屋根からの落雪や除雪時の廃油缶損傷やホース脱落に注意!
- ③配管の損傷を防ぐため雪囲いをしたり、配管の場所に目印を立てる
- ④配管やホームタンクの定期点検を怠らない

湯沢河川国道事務所からのお願い

冬の道路は雪が積もったり、凍ったり 刻々と変化します。

特に峠や坂道では大型車両のタイヤチェーン未装着による立ち往生が毎年発生しており、事故とあわせ渋滞や通行止めの原因となることがあります。

車で積雪・凍結した道路を走行する際は冬装備を整え、大型車の山越えはタイヤチェーンの装着をお願いします。

また、円滑な交通確保に努めてまいります。安全走行及び除雪作業へのご協力をお願いします。

